



文部科学省科学研究費 学術変革領域研究

「コホート・生体試料支援プラットフォーム (CoBiA)」 による研究支援

J-MICC研究では、コホート・横断研究の解析テーマを募集しています。
J-MICC研究の疫学調査データとゲノムデータを活用して研究してみませんか？
J-MICC研究は2005年にベースライン調査を開始した大規模コホート研究です。
2024年11月までに全国の35～69歳の男女、約10万名が参加しています。



これまでの研究成果をWebページで紹介しています。

URL: <https://jmicc.com/plus/>

研究テーマ公募①

GWAS用データによる横断研究 (GWAS以外を含む)

利用可能なデータ

- 生活習慣の自記式調査票データ、推定栄養素摂取量データ、健診データ、地理情報
- ゲノムワイドSNPアレイデータ (GWAS用データ)
 - ・特定SNPのみを抽出して利用することも可能
 - ・分析可能な研究対象者—約43,000名 (Infinium OmniExpressExome-8またはジャポニカアレイ)

研究テーマ公募②

ベースラインデータによる横断研究

利用可能なデータ

- 生活習慣の自記式調査票データ、推定栄養素摂取量データ、健診データ、地理情報
- ・分析可能な研究対象者—約92,000名



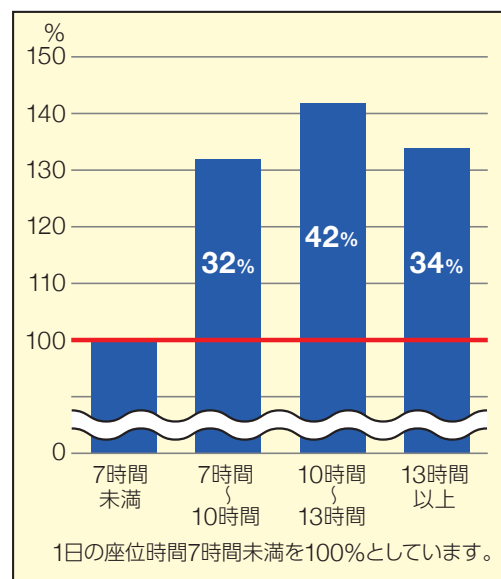
研究テーマ公募③

追跡データによるコホート研究

利用可能なデータ

- 生活習慣の自記式調査票データ、推定栄養素摂取量データ、健診データ、地理情報
- 追跡調査データ (死亡、がん・脳卒中・心筋梗塞罹患)
 - ・平均追跡期間—死亡追跡 約12年、がん罹患追跡 約10年、脳卒中罹患追跡 約14年、心筋梗塞罹患追跡 約14年
 - ・死亡—約7,200例、がん罹患—約10,800例*、脳卒中罹患—約550例、心筋梗塞罹患—約240例
 - ・分析可能な研究対象者—死亡追跡データセット: 約92,000名 (SNPアレイデータ付: 約14,000名)
 - がん罹患データセット: 約78,000名
 - 脳卒中罹患データセット: 約31,000名
 - 心筋梗塞罹患データセット: 約23,000名
- 第二次調査データ (ベースライン調査から約5年後の再調査データ—縦断研究が可能)
 - ・分析可能な研究対象者—約54,000名

1日の座位時間と乳がん罹患リスク



Tomida S, et al. Cancer Sci 2024; 115: 611-622.

* [がん登録等の推進に関する法律] にもとづいて情報提供を受け、独自に集計した結果です。
[がん登録等の推進に関する法律] にもとづいて認められた場合に限り、利用可能です。

下記までお気軽にお問い合わせください。

コホート・生体試料支援プラットフォーム「コホートによるバイオリソース支援活動」事務局 (名古屋大学大学院医学系研究科予防医学分野内)

電話 052-744-2132 | メール wakai.kenji.y2@f.mail.nagoya-u.ac.jp

研究支援URL <https://square.umin.ac.jp/cohort/about/overview.html>